

対話の集い「移動市役所」

意見 要望 身近な問題が中心



市では、広く市民の皆さんの声をお聞きし、市政に反映させ、市民参加による市政を強力に推進するため、昨年の8月24日から各地区で対話の集い「移動市役所」を開きました。この集いでは、道路関係など市民生活にとって身近な問題を中心に、441件ものご意見やご要望が出されました。今号では、皆さんから出された多数のご意見ご要望の中から、主なものについてお伝えします。

で相談して、移設してください。

(問) 側溝、水道工事等で道路を掘削する際は、事前にその地域に周知してもらいたい。

(答) 道路占用許可を出す際に、周知するよう工事関係者を指導します。

(問) 町内の道路が狭いので拡幅したい。用地の協力をするので、市道認定してもらいたい。

(答) 町内全員の協力が得られるなら認定の方向で進めますが、地権者の用地協力が得られるよう、町内で協議してまとめてください。

(問) 道路を最大限使用するよう電柱を移設してもらったらどうか。

(答) 市で移設を要請した場合は、その費用を市が負担することになりますので、計画的に実施しています。

(問) 芦田子の用水路を排雪溝として使用しているが、あふれるので改良してほしい。

(答) 町内で時間を決めるなど計画的な排雪をして上手に使用してください。

(問) 市道を横断して花岡川に流れている側溝に、汚物が流れてくる。悪臭等で困っているので清掃してもらいたい。

(答) 生活排水を側溝に流している方々は、できるだけその方々の責任で清掃してもらいたいと思います。その際に出た泥などの運搬の手助けは、市でしています。

(問) 上下川原会館前の道路に側溝を敷設してもらいたい。

(答) 市道ではないので無理です。しかし、古い側溝の在庫があれば提供しますので、地区の皆さんで敷設してください。

(問) 除雪車で集積された雪が、春先の農作業の季節になっても消えなくて困る。町内で消雪作業を行っているが大変なので、市で消雪してほしい。

(答) 除雪の際雪寄せした箇所全てについて、市で消雪することとは困難ですから、町内等にお願ひしています。市では要請があれば、できるかぎりの手助けはします。

(問) 市道以外の除雪はしないのか。生活道である私道についても除雪してほしい。

(答) 市道除雪が原則ですが、私道でも生活道路については、市道と同じくとはいきませんが、除雪をしています。

(問) 商工会議所前の道路は、大型店の開店により、人や車の



通行が多くなった。そこで車道除雪後に、歩行者の安全のため歩道の除雪も完全にしてもらいたい。

(答) この場所は県道との関連があります。大型店の開店という環境の変化もあるので、県ではそれを見込んで除雪計画を立てると思います。市としては県に働きかけ、安全確保に努めます。また、市道の歩道除雪は、昨年よりも距離を延長するように努力します。

都市開発・公園

関係

(問) 桂城公園の柳の木を、ライトアップしたことは大変よかった。今後もぜひ実施してほしい。

(答) 夏まつりのとき、試験的

道路・側溝・除雪

関係

(問) スロープのついている歩道と車道の境目に、わずかだが段差がある。つまづいて危険なので、解消してほしい。

(答) 手直し工事をしていきますが、工法、基準もありますので、それらを検討して、段差を解消していきます。

(問) 神社の鳥居が市道上にあるので、移転をしたいが、補助をしてもらえないか。

(答) 宗教法人に対する補助はできませんので、関係者と氏子